



「学校教育目標」
 絆を深め、地域社会に
 貢献できる生徒の育成
自ら学ぶ 思いやる
体を鍛える

文責 竹田 圭志

2月になり、あっという間に暦の上では春到来となりました。

3年生は、進路先が決定した生徒が出始めました。おめでとうございます。でも、多くの生徒が県公立入試（学検：2/28、面接・実技：3/2）に向けて最後の頑張りどころです。同じ目標を共有するチームメイトとして、最後まで一緒に闘ってくれることを期待しています。新型コロナウイルスも心配されましたが、先週末(2/5～7)には修学旅行も大きな事故なく終えることができました。ご家庭でも、インフルエンザ対策も含め、健康面での配慮を今後ともお願い致します。

児童生徒美術展（比企地区展）

1月25日（土）・26日（日）、東松山市民体育館を会場に埼玉県児童生徒美術展（比企地区展）が開催されました。各学校で図工や美術の授業に作成した絵画や制作物が展示されました。本校からも各学年から数点（平面の部と立体の部）が出品されました。



美術展は色鮮やかで華やかです

人権・男女共同参画講演会

1月26日（日）に、リックおがわを会場に「人権・男女共同参画講演会」が開催され、オープニングで本校1年生が町の代表として人権作文を朗読しました。作文の内容はもちろんのこと、朗読がとても胸にしみる素晴らしいもので、会場が割れんばかりの拍手に包まれました。



堂々とした朗読の様子
 (右は手話通訳の方です)



記念品を手に、町長さんと記念撮影

生徒朝会で意見箱の設置を説明

1月23日（木）に、生徒朝会があり、生徒会本部役員から意見箱の設置が宣言されました。生徒の「思い」を生かす生徒会活動の一端を担ってくださることを期待します。



皆さんからの要望などを募集します

新入生保護者説明会

1月30日（木）に、来年度入学予定児童並びに保護者の皆様を対象とした、新入生保護者説明会を実施しました。学校生活の概要説明の後、児童は授業参観・生徒会生徒による学校説明会、解散後は部活動見学という流れでした。



真剣にメモを取りながら説明に耳を傾ける保護者の皆様



小学生に見られて、いつも以上に緊張する1年生

去年の今頃はまだ一緒に生活していた1年生の授業を参観しました。6年生児童の目には1年生の姿はどのように映ったことでしょうか？ きっと、「たった1年ですっかり大人っぽくなっているなあ」と感じてもらったことでしょうか。また、生徒会本部役員の説明は「さすがだな、中学校は違うぞ！」という印象を与えてくれたことでしょうか。いよいよ4月から、1・2年生の皆さんは、「大人の背中」を見せて新入生たちを引っ張っていく番です。

この会でPTA 正副会長の皆さんにご協力いただきました。ありがとうございました。

生徒会レク

1月31日(金)、昼休みに生徒会主催のレクリエーションを実施しました。

1年生から3年生の男女混成グループをつかってクイズの正答数を競い合いました。最初は音楽の歌詞を読み上げて曲名を当てるゲーム、次に、難解なクイズ。最後に「このアンケート回答はどの先生か？」と、内容を工夫して生徒会本部役員が盛り上げてくれました。先生方も一緒に考えて楽しみました。



T=1、F=2、D=1 それでは、K=?

一生の思い出に 修学旅行

2月5日(水)から7日(金)まで、2年生が2泊3日で奈良・京都を巡る修学旅行に参加しました。これまでの暖かさからは信じられない記録的な大寒波の襲来。京都では強風で時折小雪のちらつく、寒さとの戦いでもありました。

2年生は、10月末の総合的な学習発表会の「立志 ～夢を語る会～」を終えてから急ピッチで修学旅行に向けての準備を進めました。実行委員を中心としたルール作りや生活班、タクシー班、部屋割り、係活動を決めなど、本当に大変な作業だったと思います。また、タクシー見学場所の検討も各自の見学したい場所がまちまちで、まとめるのは一苦労だったのではないのでしょうか。担任の沼倉先生をはじめ、学年の先生方の苦労も大きかったと思います。そんな中、立派なしおりが完成しました。 ***しおりは大切に保管しておきましょう(一生の宝物です)**



東大寺大仏殿前
これから大仏様とご対面！ ワクワク

待ちに待った当日、日本が世界に誇る文化遺産、奈良の東大寺大仏、南大門の金剛力士像、その迫力は実物を見たからこそわかります。鹿せんべいを買ったとたん襲ってくる鹿の迫力も、買った人だけが味わえます。タクシー見学で訪問した寺社の様子も、行った人だけが体験として知れた素晴らしい財産です。建仁寺では座禅はそこそこに、正座でお坊さんのお話を40分以上も聞きました。悶絶するような痛みとの激闘も、体験した人しか理解できない一生の思い出です。外国の方が熱心に説明掲示板を読んでいる姿を見て、「もっと日本人として日本のことを勉強しなくちゃ」と思った人もいたのでは？ きっと、たくさんの本物との出会いが胸に刻まれたことでしょう。また、宿泊という日頃の生活と一味違った時間と空間を通して、仲間との関わりも貴重な体験です。「時間・空間・仲間」今の子供たちに不足していると言われる3間(さんま)。短い時間でしたが、子供たちの成長につながる3日間だったと思います。



大政奉還の舞台 二条城二の丸御殿

今回、形は違えど24人の2年生全員が京都と奈良を体験できたことに感謝しています。全員参加は、沼倉先生にとって一番嬉しかったことではないかと思います。生活面では、新幹線の乗車中や奈良公園での見学はマナーが良くお互いに協力する姿に感心しました。タクシードライバーさんや宿の方たちからも、「しっかりした生徒さんですね」とお褒めの言葉をいただきました。ただ、若干ではありましたが反省すべき点もありました。教訓として、今後の生活に生かしてもらえることを期待しています。

実行委員を中心とした2年生の頑張りが凝縮された3日間、共に過ごせたことを嬉しく思います。私にとっても、思い出に残る中身の濃い3日間でした。

修学旅行の成功は、保護者の皆様や添乗員の寺崎さん、引率の先生方の協力と支援なしでは成し得ませんでした。この場をお借りして御礼申し上げます。ありがとうございました。

卒業式に向けてコサージュづくり

2月5日(水)、本校PTA役員の経験もある校区内在住の宮尾純子様を指導者にお迎えして、保護者有志によるコサージュづくりを実施しました。終了後に給食試食会も実施できました。ご多用の中、1・2年生の保護者を含め30名の皆様に参加していただきました。保護者の皆様の心のこもった手作りのコサージュが卒業の晴れ舞台に花を添えます。ご協力ありがとうございました。



親の「思い」を込めて集中！